

平成25年度 四国地方公共工事情質確保推進協議会（第2回）幹事会 開催結果の概要

- 日 時：平成26年3月14日（金） 13:30～15:30
- 場 所：低層棟2階アイホール
- 出席者：7省庁等、4県、30市町村、3特殊法人等 約70名

◆議 事

(1) 平成25年度までの取組状況について（幹事会了承）

以下の項目について、事務局より現状を報告し、幹事会の了承を得た。

1) 協議会の活動状況について

- ・各県ブロック協議会と連携し、品質確保に必要な情報提供及び意見交換等を実施
- ・自治体支援（工事検査の臨場）については、H24年度と比較して6割程度の参加者
- ・自治体支援（国県等既存研修制度の活用、学識経験者として国県職員の派遣等）は、例年並みの活用
- ・市町村における公共事業に関する現状の課題把握のため、自治体ヒアリング市町村キャラバンを実施

2) 公共工事情質確保に関する進捗状況

- ・総合評価方式の実施要綱の策定は、H25年度末で四国全体の95%（90/95市町村）が策定済み
- ・近年は、総合評価方式による実施自治体数が横ばい（H23:44市町村→H25:44市町村）
- ・工事成績評定は、四国全体の66%（63/95市町村）の市町村で実施
- ・予定価格の事前公表が行われている市町村は、四国全体の40%（38/95市町村）

(2) 今後の方針について意見交換（幹事会承認）

1) 不調不落対策について

不調不落に対する現状報告と地整を中心とした不調不落対策の取組を説明し、今後、以下の取組を連携して実施することで幹事会の承認を得た。

① 発注者間の協力体制の強化

- ・受注者の計画的な技術者の配置や円滑な資機材の調達に寄与するため、地域の実情等に応じ、発注見通しを統合して公表することとする。
- ・まずは、各発注者が開設しているHP上で「発注見通し」に関する情報ページを相互リンクし、外部から閲覧できるようにする。 等

② 入札不調・不落状況の把握

- ・各県、各自治体と、不調不落情報の共有など、連携を図る。
- ・そのために、「四国ブロック不調不落対策ホットライン」を設け、相互の協力体制を確保する。

2) 今後の協議会活動方針とスケジュール（案）について

今後の協議会活動方針（案）とスケジュール(案)について、幹事会の承認を得た。

① 協議会の活動方針（案）

- ・従来の自治体支援施策は継続して実施
（各県の既存協議会と連携、工事検査の臨場、国・県等既存研修制度の活用、国・県の職員等を学識経験者として活用、国と県による市町村キャラバンの実施 等）
- ・公共事業実施における各市町村の問題点・課題等について継続して把握に努め、その解決に向け国と県が連携して対応にあたる。
- ・新たに公共事業の施工確保を図る取組を進める。 等

② 協議会のスケジュール（案）について

- ・今後、幹事会を年2回程度開催予定。

◆会議の全景

